

Special Edition

特集◎ **1** 日本一の絵馬でギネスに挑戦  
**2** 成人式2007  
**3** 交通死亡事故多発警報

# 霧島

霧島市  
 広報きりしま  
 FEBRUARY.2007 VOL.27

2



1月14日 午後6時25分 国分重久(関之坂)

Kirishima City Public Relations, Japan  
2007.2 VOL.27

霧島  
広報きりしま



発行 / 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世 / 0995-45-5111(代)  
 ホームページ / URL <http://www.city.kirishima.jp> ■メール / 印刷 / E-mail: info@city-kirishima.jp  
 編集 / 広報広聴課 TEL / 0995-64-0955 FAX / 0995-64-0934 ■印刷 / 国分新生社印刷



◎今月の表紙



**霧** 島地区と国分を結ぶ県道60号関之坂(通称)、夕焼けに浮かぶ桜島と市街地の夜景が一気に広がる光景に惹かれ、往来する車のヘッドライト・テールランプとのハーモニーを狙った。遠景の桜島とマッチするポイントの多い霧島市だが、身近なところにまたひとつお気に入りのポイントが増えた。

【撮影データ】 デジタルカメラ レンズ28～135mmF3.5～5.6 ISO100 4秒 F4.5

Editor's

成人式に行った。男性は背広姿、女性は着物姿。会場の玄関付近ではタバコを吸っている。20歳になると選挙権があり、酒も飲めてタバコも吸える。霧島市の18年度たばこ税の歳入予算は6億9千万円。花は霧島、タバコは国分。新成人諸君、たばこ買うときは市内で買ってね。(た)

巨大絵馬の話聞いたのは12月上旬。そのころは構想の段階で年内に完成するのか疑問だった。しかし、絵馬は完成した。企画する人、絵を描く人、絵馬を作る人…みんなが協力したから完成した。市には色々な人材が揃っている。何かできそうな気がしてくるのは僕だけ?(み)

旬の素材の取材で久しぶりに福山町比曾木野地区へ行きました。以前は大根作りが多く、竹で作った矢倉に大根が干してある風景をよく見かけました。今回の取材は、あいら新ごぼう。「ゴボウチップスがおいしいよ」と教えられ、早速作ってもらい試食。酒のつまみに最高です。(い)

井上一樹選手を初めて見たとき、その貴族に圧倒されました。184センチという身長もあったのですが…。話してくれるかなと少し不安になりましたが、とても気さくでいい人でした。鹿児島は巨人ファンが多いと聞きますが、中日ドラゴンズもぜひ応援してください。(あ)

◎人口 / 128,352人(+68)  
 男性 / 62,052人(+59) 女性 / 66,300人(+9)  
 出生106人 / 死亡107人 転入344人 / 転出274人  
 ◎世帯数 / 56,240世帯(+14)  
 (平成19年1月1日現在)

でっか亥ぞお

# 巨大絵馬で亥亥年を願う



和氣清麻呂公

## 日本一の絵馬でギネスに挑戦



色を塗った絵馬も境内には飾られている

### 巨大絵馬で地域の活性化

牧園町にある和氣神社に巨大絵馬がお目見えしました。その大きさは高さ8.2メートル、幅12.5メートル（約50畳分）もある巨大なもので、訪れたかたを驚かせています。昨年12月28日には完成除幕式があり、中津川保育園の子どもたちが歌を披露するなどして完成を祝いました。

大絵馬には今年の干支であるイノシシと同神社が祭る和氣清麻呂公、神社近くにある犬飼滝などが描かれています。この大絵馬を描いたのは、昨年の南日本



久保明さん 日本一大絵馬奉納委員会委員長

**亥**年の今年、地域のかたがたできなやかと考えたのが大絵馬でした。でも、何もいなかで始めた絵馬作り、本当にできるのか不安でしたが多くのかたの協力をもらい、まるで空に飛んでいきそうな迫力のある立派な絵馬が完成しました。今後は世界一の絵馬としてギネスに申請して、この地域だけでなく霧島市のシンボルとしてPRし、市内外から多くの人に参拝に来てもらい、今後は霧島市の活性化にもつながってほしいです。



宮野寛さん 原画制作者

**神**様に納められている絵画は世界的にすばらしい作品が多く、描きたくても描くチャンスはあまりないので、原画制作のお話をいただいたときは、とても光栄に思いました。西洋絵画を学んできた私にとって、日本的に描くことの不安もありましたが、西洋画の技法を融合して幅広い年齢層のかたに親しみを持ってもらえるように心掛けました。巨大絵馬の完成を見て、その大きさに自分でも驚きました。地域の文化とともに受け継がれていってほしいです。

美術展で吉井賞を受賞された国分中央高校美術科教諭の宮野寛さん（国分）。宮野さんが原画を制作し、それを拡大してフィルムに転写、巨大絵馬に貼り付けました。巨大絵馬は黒い線だけで描いてありますが、境内には同じ構図の絵に色を塗った畳一枚ほどの絵馬も飾られており、巨大絵馬とは一味違う雰囲気を楽しむことができます。

同神社は和氣清麻呂公を守護したイノシシを「神の使い」とあがめており、神社境内にはこま犬の代わりにイノシシの石像を設置するなど、イノシシとの関係が深い神社です。亥年の今年、その神社にもっと注目を集めようと地元有志が「日本一大絵馬奉納委員会」を立ち上げ、日本一の大絵馬を制作することになりました。

同委員会では「この神社はイノシシとの関わりが深い神社なので亥年の今年はこの神社の年にしたい」と思い、巨大絵馬を制作しました。多くのかたに見に来ていただき、地域の活性化にもつながってほしいと思っています。将来的には世界一大きな絵馬としてギネスにも挑戦したいです」と意欲を燃やしていました。

同神社の三宅紀仁宮司は「完成した絵馬を見たときは、その大きさと絵の迫力にとっても驚きました。今、この絵馬を見るに多くのかたがたが訪れます。これからも多くの願いがこもったこの絵馬を神社の宝として大事にしていきたいです」と話していました。



# 成人式2007

1月3日、5日、8日、霧島市内の7か所で成人式が開かれました。  
会場に訪れた合わせて1,209人の新成人が大人としての決意を新たにしました。

## 20th years old

### 大人としての自覚を持つ

今年、成人式を迎えたのは昭和61年4月2日〜昭和62年4月1日生まれで霧島市では1,901人、(男1,096人、女805人)が対象でした。

成人式は市内各地区7か所であり、中学時代の恩師、その他教育関係者が出席して新成人の門出を祝いました。

成人式には霧島市出身者で就職や学生など市外に住んでいる成人者も参加しました。どこの会場でもほとんどの男性は背広姿、女性は振袖姿に身を包み、久しぶりに会った友だちとの再会を喜んでいました。

式は新成人者の実行委員会体制で取り組まれ、昨年から実行委員会を開いて話し合いを重ねてきました。当日は、受付や司会進行、式典では誓いの言葉や市民憲章の朗読などをしました。

1月3日は牧園、横川、溝辺地区の3か所、うち溝辺地区ではみそめ館であり、新成人の20年の歩みとして幼稚園、保育園時代から小・中学時代の写真がスライドで上映されました。恩師紹介では溝辺中と陵南中のときの先生がたが登壇、実行委員が中学校時代の思い出と一緒に先生の紹介をし、先生からは教え子たちへお祝いと激励の言葉が贈られました。

1月5日は福山、霧島、隼人地区の3か所、うち隼人地区では隼人農村環境改善センターであり、実行委員の前下敏秀さんが、「私たちは、今日の喜びと感動



1月5日、327人の新成人が集まった(隼人地区)



霧島地区成人式ではともし火のついでがあった

# 自己の言動に自覚を持ち、歩み始めます。

若さにあふれる新成人たちが大人としての誓いも新たに出席

を忘れずに、隼人の地で培った経験を生かし、新成人として必要な知識やマナーを身につけ、社会に対して責任をはたします。そして、いかなる苦難も今日のことを思い出し、乗り越え、郷土社会の反映のため、たゆまぬ努力をすることを誓います」と力強く宣誓しました。

国分地区は1月8日に霧島市民会館でありました。式典の後半に新成人者の南田隆行さんが先生や両親に対する感謝の気持ちと人の役に立ちたいと意見発表をしました。

各地区の対象者(出席者)は国分地区937人(537人)、霧島地区66人(56人)、横川地区48人(44人)、溝辺地区135人(89人)、牧園地区107人(83人)、隼人地区517人(327人)、福山地区91人(73人)でした。

【対象者は平成18年11月30日現在】

隼人地区実行委員  
川越 紘さん

早く大人になりたいと思っていましたが、あっという間に大人になった感じです。人のお世話をするのが好きで、今の目標はことばによるコミュニケーションに問題が生じた人にサービスを提供する言語聴覚士を目指しています。国家試験は難しいですが頑張ります。



福山地区実行委員  
肝付 恭平さん

法律上タバコも吸え、お酒も飲め、選挙権も与えられ少しずつ実感がわいています。一人の人間としての責任を感じて身が引き締まる思いです。今まで支えてくれた両親にも感謝しています。将来は大学で教員免許を取り海外で日本人学校の教師をしたいです。



霧島地区実行委員  
徳見 愛さん

成人になったという実感はなかったのですが、成人式を迎えて実感が沸いてきました。今は学生で将来の夢を探しているところですが、これまで育ててくれた親にはとても感謝しています。これから育ててもらった感謝の気持ちを忘れずに自立していきたいです。



牧園地区実行委員  
山本 寛さん

仲間とともにこの日を迎えられたことをうれしく思います。これからさまざまなことを経験し、吸収しながら成長していかなければなりません。まだまだ未熟ですが、大人としての自覚を持って行動していこうと思います。そして、一本筋の通った大人になりたいです。



横川地区実行委員  
原 啓輔さん

これまでを振り返ると、とても楽しい20年でした。横川は落ち着けて住み心地がいい所なので、もっと若い人に残ってほしいです。私はこれから地元に残りたいと思っています。今は学生だけど、早く資格を取って親に迷惑をかけないように自立したいです。



溝辺地区実行委員  
松田 祐佳さん

今までは何をやるにも保護者の承諾が必要でしたが、これからは必要ありません。でもその分責任が重くなりました。今働いているところは老人ホームで楽しくやりがいいありますが、ほかの資格を取りもっと知恵をつけるために4月から看護学校に行きたいと思っています。



国分地区実行委員  
南田 隆行さん

中学生のころは、自分の中で落ち着いて判断することができず感情に流され喜怒哀楽が激しく迷惑をかけていたこともありました。それでも見守ってくれた先生、両親には感謝しています。これからは人の役に立ち、自分の判断で動ける人になりたいです。



Interview  
© Y&N JUNE

# 敬言報

## 交通死亡事故多発警報 霧島市は交通死亡事故県内ワースト1位 事故件数は減少、しかし死者数は増加 中でも高齢者の占める割合は6割

### 交通死亡事故が増加

昨年、全国で交通事故で亡くなったかたは6,352人でした。県内では昨年の103人よりも7人増えて110人。この数は九州各県の中では、福岡県に次ぐ2番目に多い数です。交通事故件数は1万1,451件と一昨年の1万2,290件より839件減っているのに死者数は増えている状況で、昨年は交通死亡事故が多かったです。

### 事故件数は減っても 交通事故死者数は増加

昨年、霧島市の交通事故の状況は、事故件数1,003件、負傷者1,260人、死者17人、中でも亡くなったかたは県内で最も多いという状況でした。一昨年と比べると、事故件数は152件減、負傷者は189人減、死者は4人増となっており、霧島市も県と同じように事故件数は減ったにもかかわらず亡くなったかたは増えている状況で、交通死亡事故が多い年でした。



交通安全運動をする市民運動推進協議会のメンバー

### 死亡事故を無くすための 取り組み

死亡事故を撲滅するために、昨年4月に、市内の地区自治公民館や商工会、警察署などで組織する霧島市交通安全市民運動推進協議会を発足。交通安全運動や霧島市無事故無違反180日コンテストなどを開催しています。霧島警察署ではパトロールを強化。中でも高齢者の死亡事故が多いことから、夜間パトロール中に歩いている高齢者を見つけると夜間反射材を直接配り着用の大きさを訴えたり、高齢者宅を個別に訪問して交通指導をしたりしています。また、子どもから高齢者までの三世代を一同に集めて交通安全教育をするなど高齢者を対象にした「シル

### 事故に遭わないための 交通安全教室



交通事故に遭わないためにはさまざまな交通知識が必要です。その知識を教えるのが交通安全教室。17年度には、警察や市などが協力して、市内の小中学校や企業などで124回17,332人を対象に交通安全教室を開きました。

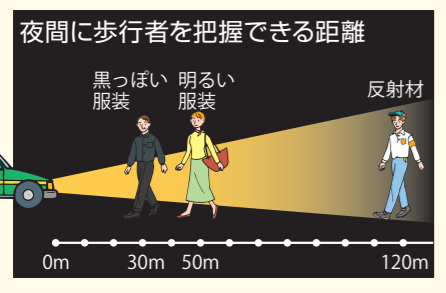
昨年、12月26日には夜間に多く発生している高齢者の事故を防ごうと、霧島警察署と市が福山町の福山運動公園で夜間交通安全教室「ナイトスクール」を開催。約70人の高齢者が参加しました。

真っ暗な運動場で白や赤、黒など6色の衣服が車のライトがあたったときにどのように見えるのか実験したり、夜間に見えにくい黒や茶色の衣服に夜間反射材をつけるとどれだけ判別しやすくなるのか再現したり、車のライトが交差したときに歩行者が見えなくなる現象を再現するなどして、事故原因になりやすい現象を体験。

参加者は夜間の危険性や反射材の重要性を再確認した様子でした。



反射材の重要性を体感する参加者



### 自分の命は自分で守る



霧島警察署交通安全課長 下野 次雄さん

交通死亡事故が多い状況には、さまざまな原因がありますが、交通安全に対する意識の低さも影響しているようです。昨年、管内で亡くなったかたの中で、夜間反射材を着けていれば事故に遭わないですんだのではと思われる事故が3件ありました。道路を利用されるすべての人がルールを守り緊張感を持った行動をしてもらえば死亡事故も減ると思います。警察署では、行政や各地域、各種団体と協力して交通安全活動を推進していきます。みなさんも「自分の命は自分で守る」という気持ちで、日ごろから交通安全意識を持つようにしてください。みんなで交通死亡事故撲滅を目指しましょう。

### 私たちにできる心がけ

夜間に事故が多く、特に高齢者が事故に遭うことが多い原因に、ちょっとした油断と判断ミスがあるようです。夜間事故の原因の一つに見えにくさがあります。暗闇では歩行者や自転車の発見が遅れてしまうからです。そのため、運転手は早めの点灯などを心がけ、昼間に増して一

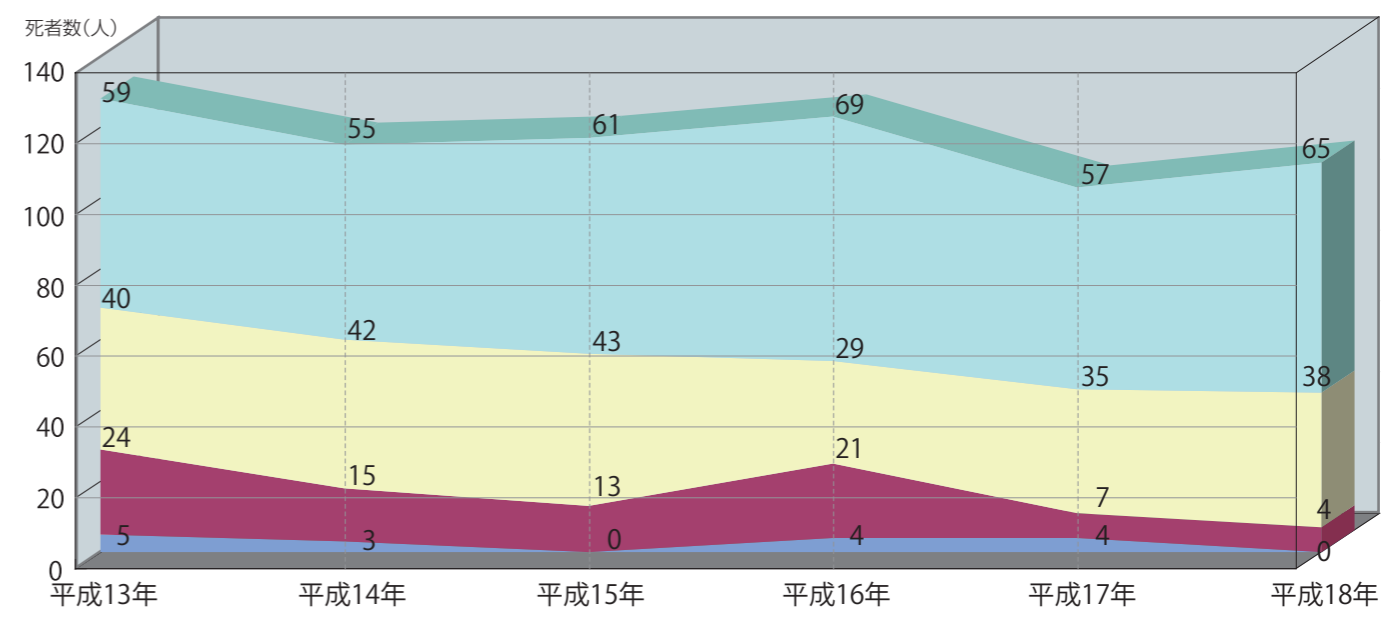
「バーサポート作戦」を展開しています。市では警察署や交通安全協会と協力して、市内の幼稚園や小中学校、企業などで交通安全教室を開催。そのほかにも、参加

体験型の交通安全教室やお年寄りを対象にしたシルバースクール、交通安全母の会による高齢者訪問活動など状況に合わせた交通安全教室を開催して、交通安全を呼びかけています。

層の注意が必要です。歩行者は夜間反射材などを着用し、運転手などに自分の存在を知らせることが大事です。高齢者の事故が多い原因の一つに、運動能力の低下があります。例えば、横断中に思ったより車などが近づいていてビックリしたことはありませんか。交通安全教室の中で、物が近づいてくる距離感やスピード感を体感する実験をしたところ、特に高齢者の距離感が鈍っているようです。これは、運動能力が低下して歩行スピードなどが落ち、判断と行動にずれがあるからです。自分の運動能力に合わせて十分な注意とゆとりある交通行動を心がけることが大切です。

交通安全は皆さんが主役です。みんなが交通安全の意識を高め、悲惨な交通死亡事故を無くしましょう。

◎ 鹿児島県年齢層別死者数 (高齢者(65歳以上) ■ その他(25~64歳) ■ 若年者(高校生~24歳) ■ 子ども(中学生以下))



◎ 県内の交通事故発生状況 (鹿児島県警察統計)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
18年12月末	11,451	110	13,952
17年12月末	12,290	103	14,993
増減数	-839	7	-1,041

◎ 霧島市内交通事故発生状況

区分	発生件数	死者数	負傷者数
18年12月末	1,003	17	1,260
17年12月末	1,155	13	1,449
増減数	-152	4	-189

※平成18年の数値については、確定値ではありません

# 7から版!!

POINT OF VIEW

Zoom up Kirishima  
きりしま

KOKUBU KIRISHIMA MAKIZONO YOKOGAWA HAYATO MIZOBE FUKUYAMA



豊作を願い葉タバコの種をまく

Kirishima topics 04

## タバコ産業の伝統を守る

1月10日に隼人町松永地区に完成した葉たばこ育苗センターで葉タバコの播種(種まき)式がありました。この日の出席者は市内7地区の生産者、農協関係者、行政など約60人。約800箱の育苗箱に土と混ぜた直径1ミにも満たない種を蒔きました。水田に植えたタバコは5月から収穫が始まります。

栽培面積は56・24畝で260<sup>\*</sup>の収量と約3億円の生産額を目指しています。市業たばこ振興会の今島鶴雄会長は、「去年は日照不足などでよくなかったが収量が増えるよう期待し、伝統産業の火を消すことなく頑張っていきたい」と話しました。



赤い炎に健康と幸せを祈る地区民

Kirishima topics 05

## 鬼火たきで無病息災を祈る

年始めに無病息災、家内安全を願う鬼火たきが市内各地で行われました。国分平山地区では3日、地区コミュニティ広場で開かれました。今年還暦を迎える地区民により5<sup>時</sup>四方の大きな矢倉に点火されると、「パンパン」と竹がはじける音が響き、地元の「山びこ太鼓」の演奏の中、赤い炎が空に立ち上がり、みんな今年1年の健康と幸せを祈りました。この後、竹に刺して残り火で焼いたもちなどが振る舞われました。同地区では、地域興しの一環として15、16年前から行われています。当日は、もちつき大会やたこ揚げ大会もあり正月気分を盛り上げました。

Kirishima topics 01

## 立地協定で雇用拡大に期待

12月26、27日に立地協定の調印式が開かれました。今回、立地協定を結んだのはアルバックマテリアル(横川)と霧島エコバイオ(国分)。アルバックマテリアルは大画面液晶・プラズマテレビの需要拡大に対応するために、これまで横川町にあった第1工場の隣接地に第2工場を増設、10月に操業開始予定。霧島エコバイオ(株)は地球に優しい循環型社会を目指して有機性廃棄物を微生物の力で発酵・分解するための工場を国分郡田に新設、4月に操業開始予定。霧島市が誕生してから立地協定は11社目。雇用の拡大が期待されます。



調印式で握手を交わす井街代表取締役社長ら



決勝で熱戦を繰り広げる高校生

Kirishima topics 06

## 技術力の向上を目指す

昨年4月、市内のほかのスポーツ団体に先駆けて、旧1市6町のサッカー協会が合併して発足した霧島市サッカー協会。1月6、8日には、同協会発足記念と市内高校のサッカー技術の向上、市内サッカーの盛り上がりを目指して、国分陸上競技場などで県内20校の高校が参加して「第一回霧島市長旗争奪U-18サッカー大会」が開かれました。

大会は2日間の予選リーグの後、決勝トーナメントが行われ、決勝で鹿屋工業が樟南を2対0で下し優勝しました。霧島市内の高校では、鹿児島高専が4位と健闘しました。

Kirishima topics 02

## 五輪金メダリストと初泳ぎ

元旦の朝、福山地区福山海岸で恒例の新春泳ぎ初めが行われ、寒空の下、花火の合図で約90人の参加者が一斉に海へ繰り出し、約20分の初泳ぎで身を清めました。

当日は、ミュンヘンオリンピックで100メートル平泳ぎ金メダリストの田口信教(鹿屋)鹿屋大学教授も一緒に泳ぎ、元金メダリストの模範泳法に参加者は大喜びでした。

最高齢の国分上之段の大林五月さん(70)は、「参加して9年目になります。小さいころこの海で泳いでいました。立派な海水浴場もでき、もつと盛り上げて多くの人に泳いでほしいですね」と話していました。



いかだに乗りはしゃいでいる子どもたち



式で表彰を受ける消防団員

Kirishima topics 07

## 火災の無い年を目指して

1月6日、毎年恒例の霧島市消防出初式が開かれました。この日はあいにくの雨で、パレードや規律訓練は中止。式典のみ開催となりました。式典は市民会館で開かれ、功績章や勤続章など318人の消防団員が表彰されました。

昨年、霧島市内で発生した火災件数は73件、中でも建物火災が56件と一番多く、うち20件はコンロが原因でした。一昨年と比較すると、火災件数は4件、建物火災は16件増えており、建物火災が多い年でした。

火災を起こさないために、火の元をしっかり確認するようにしましょう。

Kirishima topics 03

## 元日本代表選手から指導

昨年12月、横川町の横川総合体育館で、元日本女子バレーボール代表の選手を迎え、県内の中高生を対象にしたバレーボール教室が開かれました。

当日は、始良地区のバレーボールチームを中心に県内32チームから約350人が参加しました。

指導には、元五輪日本代表のセッター濱田(旧姓中西)千枝子さんや辻知恵さんなど4人があたり、ストレッチや準備運動、基礎練習のほか、実践を交えて技術を分かりやすく指導。参加した中高生は、元日本代表の技術を習得しようと熱心に聞き入っていました。



元日本女子バレーボール選手から指導を受ける中高生

**ま** いにち蓄薇(たくむ)いろ田辺聖子 A to Z (田辺聖子) まとい大名(山本一力) 舞い下りた花嫁(赤川次郎) この国のゆくえ (週刊金曜日) 編集部) 徳富蘇峰終戦後日記二 (徳富蘇峰) 財源はみずから稼ぐ! (横浜市広告事業推進担当) 「保護者力」養成マニュアル(佐藤晴雄) 女の子を伸ばす母親は、ここが違う! (松永暢史) 縁起のよい押し花絵(増山洋子) 誰も教えてくれない(ベット) ビジネスの始め方・儲け方(野沢一馬) 定年まで逃げ切る英語術(梅森浩一) 廃棄スイカに群がるイノシシ家族(宮崎 学) 親子で楽しむ絵かきうた百四曲(ブティック社) ピーター★パンイン スカレット(ジェラルデン)

**マ** コックラン) ほか (国分図書館) ルチメディア入門(赤間世紀) ホームヘルパーと介護者のための医療サイン(宮原伸二) 警察庁から来た男(佐々木 譲) 12歳の大人計画(松尾スズキ) びんぼう神とばけもの魔女がまたやってきた(ハンナ・クライン) 野をわたる風(のる(アンネ・メッラー) ウォータースリップダウンのウサギたち上・下(リチャード・アダムズ) ほか (単人図書館)

霧島市立図書館においでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館 ☎64-0918

- ① 9:30~21:00
- ② 12月29日~1月3日 特別整理期間/6月中の10日間

単人図書館 ☎43-7574

- ① 平日/10:00~19:00 土・日曜日・祝日/9:00~17:00
- ② 月曜日 12月29日~1月3日 特別整理期間12月中10日以内

溝辺図書室 ☎58-3191

- ① 8:30~19:00
- ② 12月29日~1月3日

横川図書室 ☎72-1596

- ① 9:00~17:00
- ② 火曜日・祝日 12月29日~1月3日

牧園図書室 ☎78-3349

- ① 8:30~19:00
- ② 12月29日~1月3日

霧島図書室 ☎57-0316

- ① 月・水・金/8:30~17:00 火・木・土/8:30~20:00
- ② 日曜日・祝日 12月29日~1月3日

福山図書室 ☎56-2026

- ① 8:30~17:00
- ② 土・日曜日・祝日 12月29日~1月3日

① 開館時間 ② 休館日



「あなたの手元に心を温める1冊の本を」今月の新刊。

**旬を食べる 和食薬膳のすすめ** 武 鈴子 著  
病気を未然に防ぎ、すこやかなところと体を維持するためには、何をどのようにして食べればよいか。中国で薬膳を学んだ著者が、日本の伝統的な和食と薬膳の関係をひもときながら、毎日の食生活で気をつけたいポイントを紹介。

**熱血ポンちゃん膝栗毛** 山田 詠美 著  
沖縄でユビハブと格闘し、博多の屋台で大合唱。はたまた、徹夜本で不眠症になりかける。NY、パリ、メキシコ、さまざまな国での郷愁をお供に、のりすぎの人生はまだまだ続く!熱血ポンちゃんの珍道中。

**ビトウスの動物園** サバズティア・スリバス 著  
病気になったビトウスを救うために5人のなかまが考えたのは、1日だけの移動動物園!夏のバレルセロナを舞台にくりひろげられる、涙と笑いの熱い友情物語。スペインの子どもたちに熱狂的に支持されている国民的ベストセラー。

**とりになつた はっぱのはなし** 今西 祐行 作  
昔々ずっと昔。神様が初めておつくりになった山に木が生えてきました。木はぐんぐんと伸び、枝を伸ばし、葉っぱをいっぱいにつけました。やがて季節が移り……。児童文学者今西祐行が選じた、心のメッセージ。

いじめのない学校をめざす

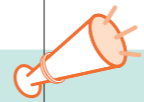
本大好き・友だち大好き・仕事大好き 宮内元気キッズ

宮内小学校 人権セミナー



子ども人権セミナー実行委員の子どもたち

鹿児島市霧島郡宮内町にある宮内小学校は明治11年に創立、今年度で127周年を迎えました。ここは明治の初めまでは弥勒院というお寺があり、鹿児島神宮の神官と僧と一緒に仕事をしていたところでした。全校児童553人(男子271人、女子282人)、「明るく、強く、正しく」が校訓で温かい心で、よく考え、強い体をもち、たくましく生きる子どもを育てることを学校の教育目標に掲げています。平成16年には読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰を受けた同校は、今でも読書指導に力を注いでいます。友だちに自分が読んだ本を紹介するブックトークをしたり、朝の時間にお母さんがたが読み聞かせをしたりしています。週1回の先生がたの研修会でも先生同士で読み聞かせをしています。春の訪れを告げる鹿児島神宮の初午祭の日には、お昼時になると昼食会場となる体育館前に長い行列ができるほど恒例となっているうどんバザールがあります。これは昭和25年ごろから始まって、6年生の子どもたち、保護者、先生たちが力を合わせてお茶やうどん運びなどをして卒業アルバム代などの費用に充



V O I C E



◎宮内小学校 黒川 さおり 先生

「みんなで、明るく、楽しい、いじめのない宮内小学校をめざして」をテーマに2月に子ども人権セミナーを開催します。希望を募って集まった37人の実行委員。セミナーでは、いじめの実態把握アンケートの結果やいじめをテーマにしたお芝居を発表する予定です。宮内小の子どもたちは元気で楽しそうにしています。でも相手の立場にたって考えるようなコミュニケーションがとれていないのではと思うこともあります。相手の気持ちになって相手はどう思うかを考え、相手を認める心を持った宮内の子どもになればいいなと思っています。

てています。人権教育 「心の教育」の充実のために、2月には子ども人権セミナーが開催されます。この開催に向けて高学年で実行委員会を組織し、昼休みなどを使って人権について学習しています。このセミナーを通してお互いの個性や違いを認め合い、いじめのない学校を目指しています。

きりしま

## 旬素材

食べてみよんせ。



## 作

業小屋の扉を開けるとブーンとゴボウの香り、そこには茎を竹べらで削り、真っ白な頭を出したゴボウが積み重ねていました。

福山町比曾木野地区には指宿秀之さん(40)のゴボウ畑が広がっています。11月ごろまでは手のひらより大きな青々とした緑色の葉に覆われていた畑。その畑は葉が冬の寒さで枯れ、茶色の土が剥き出しになり、30〜40センチほどの畝の上にわずかにゴボウが頭をのぞかせています。霧島市と加治木町のゴボウは「あいら新ごぼう」の名前で主に関東方面に出荷され、今年は約143トを見込んでいます。

指宿さんは東京の農業大学を出て農業の道に進みました。6、7年前からはじめたゴボウ作りを父幾夫さんから3年前に後継

者として経営を任せられました。去年から作付面積を2・4畝に増やし、8月下旬から9月上旬ごろに種をまき、12月末から3月いっぱいまで収穫が続きます。秀之さん夫婦、両親、それにお手伝いの人を含めて10人での作業。週に3日、一番多いときには一度に1トを出荷しています。

看護師をしていた妻の文恵さん(39)は2年前から畑仕事を手伝うようになりました。それまでは畑や田んぼ仕事をしたことなかったそうです。外での作業は気持ちいいと話す文恵さん、「あいら新ごぼうは白くて柔らかく、キンピラゴボウにしてもサラダにしてもいいし、油でカラッと上げたゴボウチップは子どものおやつにも酒のつまみにも最高です」と目を細めて話してくれました。

あいら新ごぼう  
白くて柔らかい  
独特の香りが食欲をそそる

木の根のようなゴボウ  
独特の歯ごたえは炭水化物の一種、イヌリンと繊維質のセルロース。  
含有量は野菜の中でもトップクラス。  
食物繊維には、腸の中の有害物質を体外へ排出する働きがあり、  
多くの効能が注目されています。

## おやつに最高(ゴボウチップス) HOW TO COOK!

## [作り方]



①ゴボウをスライスして2、3分水にさらしアクをとり、キッチンペーパーなどで水気をとる。



②塩、カレーパウダー、片栗粉を混ぜる。サラダ油を170℃に熱して、弱火で揚げる。

## [材料]

ゴボウ……………2本  
塩……………小さじ½  
カレーパウダー……………小さじ½  
片栗粉……………大さじ1½

※調味料は好みに応じて加減してください。



©福山町比曾木野地区

指宿秀之さん家族



井上一樹選手(35)

Profile

プロ野球選手(溝辺町崎森出身)昭和46年7月25日生まれ。陵南小→陵南中→鹿児島商業高校。2年の夏甲子園に出場。ドラフト2位で中日ドラゴンズに入団。投手としてプロ入り後、腰痛のため外野手に転向。昨年からは選手会長を務める。身長184㎝、体重93㎏、左投げ左打ち。平成15年には個人で病院を訪問し、子どもたちを励ました活動が評価され、ゴールデンスピリット賞を受賞。

「あまり意識はしていない。一つの通過点にすぎない」と話す井上選手は「今シーズンはまず連覇を果たし、日本シリーズで優勝したい」と意欲を燃やす。

「霧島市の皆さんに応援してもらえることが励みになる。誇りに思ってもらえるような先輩でありたいし、野球選手でありたい」と話す井上選手。昨年末には、後輩の小中学生を対象に野球教室を開き、守備や打撃のコツなどを指導しました。

「野球を経験したことは必ず自分の糧になる。技術をみがくだけでなく、仲間を大切にしながら自分の夢に向かって頑張ってほしい。強い思いで必死に頑張れば夢はかなう。将来、甲子園に出場したり、プロ野球選手になったりする子どもたちが出てくるとうれしい」とエールを送りました。

今年で36歳。ベテランと呼ばれる域にしながらも、打率、本塁打ともに毎年上昇させ、第一線で活躍する井上選手の姿は、ひたむきに夢を追うこと、そして夢に向かって努力することの大切さを教えてくれます。

井上選手の今後の活躍に期待します。

昨年、プロ野球セントラル・リーグで優勝を果たした中日ドラゴンズ。その優勝に選手会長として大きく貢献した井上一樹選手は溝辺町出身です。陵南小学校のときソフトボール、陵南中学校では軟式野球を経験し、「甲子園に出たい」という夢を抱いて鹿児島商業高校に進学しました。その夢を2年生の夏にかなえ、高校卒業と同時にドラフト2位で中日ドラゴンズに入団。

「プロ野球選手には簡単になれるものではないが、自分は運よくなれた」と謙虚に話す井上選手。昨シーズンは108試合に出場し、プロ野球史上411人目となる1,000試合出場を達成しま

# 人の風景

THE SCENE

## 霧島を思う



このページは第一線で活躍する専門家に寄稿していただきます。霧島市に何らかの形でご縁のある方々で、縁のあった「人」「自然」「文化」などを題材にシリーズでお届けします。読者の皆さんが霧島市のよさを再認識したり、新しい価値観を再発見できたりする紙面を目指します。地域づくりを創造する核の一つになれば幸いです。今回は霧島市高齢者施策委員会委員長の久永繁夫氏に福祉について寄稿していただきました。

第9回

# 福祉との

# 出会い

## 私

は大隅半島のご真ん中（鹿屋市串良町）で、農業と大工の兼業農家に生を受けました。父母と6人兄弟の8人家族でしたが、農作業の手伝いは当たり前の社会で、幼いときから菜種やカライモ植え、田植え、牛馬の世話、酪農の乳しぼりと一人前の仕事に割り当てられていました。朝から晩まで働きずくめの父母と家族総出の農作業は、大隅半島



住みなれた地域で生涯を過ごすために地域の助け合い・支え合いが必要不可欠

の農家の典型的な姿でした。中学校の「社会」か「地理」の時間に「福祉」という言葉に出会いました。記憶の範囲ですが、「農業で一番豊かな国はデンマーク、日本のデンマークは愛知県の安城市」で福祉の進んだ国もデンマークということを知りました。これがきっかけで校内の弁論大会で福祉を取り上げたことがあり、こちらの方は証書写真が残っています。大学進学の前

になくてはならないものとして発展してきました。

福祉の利用の仕方は、困ったことがあり家族などで解決できなければ市町村役場に出かけ、窮状を訴えて、行政がサービスの内容を決めてくれるという仕組みでした。介護保険のサービス利用に代表されるように、市民が福祉サービスの種類を決めて、サービス事業所も選べる仕組みに変化し、利用者主体といわれる制度になりました。また、福祉といえば福祉施設というイメージで、家族が世話できずに地域社会での生活が困難であれば、施設で生活するという施設福祉中心の考え方が主流でしたが、今日では可能な限り地域社会の中でサービスを利用していくという地域福祉を目指している時代となっています。

福祉サービス利用者の人間としての尊厳を尊重し、自立と自己実現を支援するという考え方になっています。

### 地域福祉のすすめ

にとつての霧島市は、旧隼人町に1年余り住み第一子誕生の地でありましたが、もう30年前となつてしまいました。また、霧島町と福山町は福祉事務所のケースワーカーとして隔々まで駆け回っていた時代があります。現在、市の介護保険関連の仕事をさせていただいています。このような関わりの中で感じていることを述べてみます。

### 私

介護福祉関係では従来の社会福祉法人に加え、株式会社、医療法人、特定非営利組織（NPO法人）など霧島市での事業展開に意欲を示しているところは



生き生きサロンや子育てサロンなど一人暮らし、子育て中のかたなどの居場所を地域で考える

とき、貧しい農家で進学はあきらめていましたが、「お金は何とかナットよ」という母の一声に父も同意してくれて4年間福祉を学ぶ機会を得ました。

### 故郷の変化

当時の農家は機械化も進んで我が家にも耕運機が入ってきましたが、酪農の世界は手作業でした。しかも、盆正月もない年中無休で一家挙げでの仕事でしたが、雨の日だけはほかの畑仕事は休みで、大根の漬物持参で集落の人が我が家に集い、作物の出来具合や田植えの打ち合わせなどをしていました。人々が集まり語らいの場を持つ、春の菜の花畑の中で太鼓と三味線での歌や踊りが農家の娯楽でもありました。葬式も結婚式も自宅で執り行われていた時代で、地域の助け合い・支え合いがなければ生活そのものが成り立たない社会がそこにはありました。

今、父母の墓参りに訪ねる実家のある集落は、新築の家も見られ世代交代を実感させられます。結婚式はいち早くホテルの

式場で、最後まで残っていた集落挙げての葬式は、自宅葬は見られなくなり葬儀場に代わり、農作業も個々面々という社会に変貌しています。高齢化が進み集落の大半は50歳代で小学生もどこにいるか分からないくらいになっています。

### 社会福祉の変化

## 今

年で社会福祉という言葉とのお会いから40年余りにもなります。この間、社会の変化に伴い社会福祉制度も福祉の考え方も大きく変化してきました。農業を営みながら高校・大学と学ばせてくれた父母は、お金の工面に苦労していましたが、奨学金の申請をしても田畑があるという理由で借りることも出来なかったのです。父は貧乏している、国の世話にはなるなという考え方が人一倍強い人であったように思います。当時は、福祉は貧困者のためにあるもの、福祉を受けることは恥とする考え方がありました。今日、福祉は保育、介護などの分野をとつても国民生活

数多くあります。おそらく施設を中心とした福祉サービスの今後の展開にはそれほどの心配はないでしょう。しかし、人々が住みなれた地域で生涯を過ごしたいとする願いを実現するためには、市役所と先にあげた株式会社などの団体任せでは実現できません。地域の助け合い・支え合いが必要不可欠です。かつて私が育った時代の地域社会を再現する訳にはいきませんが、地域に住む人たちが、少なくとも隣の一人暮らしのかた、身体

に障害のあるかた、子育て中のかたなどに対する気配りの精神を持つていただきたいことが一点目です。二点目は、これらの人の居場所（生き生きサロンや子育てサロンなど）を、地域のかたがたでつくっていただきたい。三点目は、これからの公的な施設が地域に箱物として整備されていくので、そこに働く人と施設が真に地域とともに歩む活動の展開に参加していただきたい、その手伝いができればと思っています。

# エッセー

## 地域

# づくり

鹿児島女子短期大学教授  
久永繁夫  
Hisanaga Shigenobu



ひさながしげお（59歳）鹿屋市串良町出身  
1970年 鹿児島県庁に勤務  
1998年 鹿児島県障害福祉課課長補佐を最後に退職  
1998年 鹿児島女子短期大学教授  
主な担当科目 高齢者福祉論・社会福祉概論・介護保険制度論・社会福祉援助技術  
所属学会 協会等 日本社会福祉学会・日本介護福祉学会・日本福祉大学社会福祉学  
日本高齢者虐待防止学会・日本老年行動学会・社団法人日本社会福祉士会  
現在、鹿児島県福祉人材センター運営委員・日本介護福祉学会理事・鹿児島県介護保険  
審査委員会・霧島市高齢者施策委員会委員長



# 初午祭

◇ 期 日 3月11日(日)  
◇ 時 間 午前9時～午後4時頃  
◇ 場 所 鹿児島神宮およびその周辺

南九州に春の訪れを告げるお祭り



460年以上の歴史を誇る初午祭は、牛馬などの家畜の奨励、五穀豊穡、家内安全を願うとともに、病気や災いなどの厄を祓うお祭りです。



当日は、20数頭の馬と約2,000人の踊り手が踊り、それを見ようと20万人以上の人が訪れます。

## 交通規制について

当日の会場周辺は交通規制が敷かれ、道路が混雑しますので、ご来場の際はできるだけ乗り合わせや公共交通機関をご利用ください。付近住民、事業所のかたがたには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。交通規制の詳細については、後日チラシを配布します。

※飲酒運転はやめましょう。

◎問い合わせ先Ⅱ観光課観光係 ☎(64) 0895、単人総合支所商工観光係 ☎(42) 111

## 国民健康保険税の税率が変わります!

合併後これまでお住まいの地域ごとに算定していた国民健康保険税の税率が平成19年4月から統一されます。現在、霧島市の国民健康保険の財政は、苦しい運営を強いられています。その大きな原因は近年の医療制度改革や高齢化に伴う医療費の増加です。この傾向は今後も続く見込みであります。また、この医療費の増加に伴い合併直後にあった基金(国民健康保険の預金)残高もほと

んどなくなり、今までの税率では運営できない見通しとなりました。そこで、今回の改正は、霧島市全体で保険税を統一することと同時に今後増加すると見込まれる医療費に見合った保険税を確保、低所得者層にも配慮した税率改正となっています。

●今回の改正点

①これまでの保険税算定に含まれていた被保険者の固定資産税額による資産割を廃止して現行の4方式から所得割・均等割・平等割の3方式で保険税を算定します。

②お住まいの地域ごとで異なる

改正後：医療給付費分

①所得割	(総所得額-33万円)×13.5%
②均等割	被保険者1人あたり31,600円
③平等割	1世帯あたり28,200円
⇒①+②+③=年税額	

ていた旧市町単位の税率を廃止して税率が一本化されます。③本税率は平成19年4月1日以降の保険税算定に適用されます。平成18年度以前の保険税の算定は旧市町の税率・4方式で算定されます。

改正後：介護納付金分

①所得割	(総所得額-33万円)×2.1%
②均等割	被保険者1人あたり8,000円
③平等割	1世帯あたり5,100円
⇒①+②+③=年税額	

(介護納付金分は40歳到達月から加算され65歳到達前月まで加算されます) ※詳細につきましては、後日お知らせする予定です。

◎問い合わせ先Ⅱ保険年金課国民健康保険係 ☎(64) 088

6、税務課市民税係 ☎(64) 0902

## 税理士記念日 無料税務相談

税理士による「無料税務相談会」を開設します。相続・贈与・土地建物の売却、確定申告ほか、予約は必要ありません。

・日時Ⅱ2月18日(日) 午前10時～午後4時

・場所Ⅱ国分シビックセンター1階ロビー(市民ギャラリー)

◎問い合わせ先Ⅱ南九州税理士会加治木支部 ☎(67) 1171末吉

## おいでよ！特認校へ 平成19年度特認校生募集

### ◆制度の趣旨と目的◆

豊富な自然環境に恵まれた小規模校の特性を生かし、心身の健康増進・体力づくりとともに、自然に触れる中で学ぶ楽しさと、豊かな人間性を培いたいと希望する保護者・児童生徒の皆さんに、一定の条件のもとで、特別に入学(転学)を認める制度です。

※住所はそのまま、自宅からの通学となります。

### ◆募集について◆

- 1 募集期間 2月28日(水)まで
- 2 体験入学 体験入学や学校見学会はいつでもできます。現在通っている学校の校長先生を通じて、希望する学校へ連絡してください。
- 3 申込・問い合わせ先 申込の受付と面接を行いますので、学校教育課学事係または、関係する出張所教育総務課までお越しください。ただし、新1年生は、保護者同伴で学校教育課学事係までお越しください。

### ◆入学(転学)の条件◆

- 1 平成19年4月1日現在で霧島市立各小・中学校に籍があること。
- 2 1年間を通じて通学できること。(年度途中での転入・転出はできません)
- 3 小規模校での教育を真に理解し、賛同していること。

なお、申込書などは各特認校でも配布しています。

### 4 決定通知

入学・転学の条件、申込の状況、学校の受け入れ体制などを考え合わせ、後日通知をします。

### ◆特認校一覧◆

- ・木原小学校 ☎(49) 31006
- ・国分郡田3592
- ・川原小学校 ☎(45) 3688
- ・国分川原2654
- ・平山小学校 ☎(48) 23330
- ・国分川内3053
- ・塚脇小学校 ☎(48) 2211
- ・国分上之段2284
- ・佐々木小学校 ☎(72) 9022
- ・横川町下ノ92016
- ・中津川小学校 ☎(77) 2429
- ・牧園町上中津川1282
- ・持松小学校 ☎(77) 2421
- ・牧園町持松11
- ・永水小学校 ☎(57) 0367
- ・霧島永水3811
- ・中福良小学校 ☎(43) 9232
- ・単人町嘉例川183111
- ・木原中学校 ☎(49) 3106
- ・国分郡田3592

◎問い合わせ先Ⅱ学校教育課学事係 ☎(64) 0925

## 乳幼児医療費助成制度 受給者の皆さまへ

平成19年3月1日から乳幼児医療費の助成金支給申請の手続が変わります。

### 《改正内容》

現在、乳幼児医療費助成を受けるためには、助成申請書に医療機関などの証明を添えて市役所に申請していただいています。が、平成19年3月1日診療分から助成方法が「自動償還方式」となり、鹿児島県内の医療機関などで受診された分は、市役所への申請書提出が不要になりま

### 《自動償還方式とは》

「自動償還方式」とは、事前に交付された「乳幼児医療費助成金受給資格者証」と保険証を提示して医療機関を受診し、窓口で自己負担金を支払えば、そのあとは、助成申請書を提出する必要はなく、助成金は、後日自動的に指定の口座に振り込まれるという助成方法です。

これは、利用者の皆さんが医療機関などで支払った自己負担額を、医療機関などが審査集計機関に報告します。審査集計機関はその集計結果を各市町村に

通知することにより、皆さんが医療機関などで支払った金額に応じて助成額を計算して自動的に助成を行うものです。

### 《改正時期》

平成19年3月1日診療分から対象になります。それ以前平成19年2月28日まで)に受診した分は、従来どおり市役所への申請書提出が必要です。

### 《必要な手続》

- ・現在登録中のかたには新しい資格者証を送付しますので、特別な手続は必要ありません。
- ・新しい資格者証が届いたら、登録内容(保険内容、住所な

ど)に間違いが無いか確認してください。間違いがあった場合は、市役所までお知らせください。

・登録内容に変更のあったかたは早めに変更手続をしてください。

・未登録のかたは、市役所で乳幼児医療費受給資格者登録を済ませてください。

・登録の際に必要な物は、お子さんの保険証、保護者名義の通帳など口座番号がわかるもの、印鑑です。

### 《注意点》

※自動償還方式は鹿児島県内の

医療機関などのみが対象になりますので、県外の医療機関などで受診された分は、従来どおり領収書での申請手続が必要です。

※鹿児島県内の医療機関などで受診された場合でも、医療機関などの窓口で受給者証を提示されなければ、従来どおり市役所へ申請書を提出する申請手続が必要になる場合があります。

◎問い合わせ先Ⅱ児童福祉課児童家庭係 ☎(64) 0991、各総合支所保健福祉課(単人総合支所は福祉課)



平成十九年は干支でいえばイノシシの歳。牧園町の犬飼滝の少し上手に和氣神社という神社があります。そこには白イノシシが飼われていることで有名ですが、ご存じでしょうか。和氣神社に祭られている神さまは和氣清麻呂といひます。

奈良時代、時の女性天皇、称徳天皇が僧の道鏡と仲良くなり、ついには道鏡に天皇の位を譲ろうとしたことがありました。和氣清麻呂は、そのことの良し悪しを宇佐八幡宮の神さまに聞きに行き、「日本の国が開かれて以来、臣下が天皇の位に就いた例がない、正統者でない者は排除せよ」との八幡神のお告げをそのまま天皇に報告したため、道鏡の怒りに触れ、大隅の国に流されたといわれています。このため、和氣清麻呂は、皇室の危機を救った正直者の忠臣として、戦前の教科書などに取り上げられ、またお札にも肖像が載りました。

こんな歴史上の人物の神社がなぜ牧園にあるのでしょうか。牧園では清麻呂が流されてきたのはここだと昔から信じられていたようです。実は道鏡が皇位をねらった事件のことは、『続日本紀』(七九

七年に成立)の神護景雲三年(七八九)の所に載っています。その九月の項に道鏡大いに怒り、清麻呂が本官を解き、出して、因幡の員外の介と為す、未だ任所に行かずして、尋いで詔有り、除名して大隅に配す」と見えます。

このように、官選の正史にはただ「大隅に配す」とあるだけで、具体的な地名などはまったく書かれていません。

しかしながら、清麻呂が牧園に流されたとの説は古くからあったようで、白尾

## イノシシに守られた神様

国柱が寛政七年(二七九五)に出した『覺藩名勝考』、桑原郡踊郷中津川村の項にこう言っています。

「此(の)稲積里ハ孝謙天皇 和氣朝臣清麻呂を大隅国に流されし時の配所也といへり」\*孝謙=称徳

しかも、その注記に「圃老巷談菟道園」といふ草子に、和氣清麻呂 大隅国桑原郡津川に謫れし事」が書いてあるとして、その後、道鏡によって「清麻呂が足の筋をたたせ、名を穢麻呂と呼かへ大隅国へ流しける」と紹介しています。

ただ牧園に流されたという説は根拠が無いのかというと、いや大いに有りと言いたい。

その一、牧園付近には、大分・宇佐地方の移住民が来た可能性があること。『続日本紀』和銅七年(七十四)三月の条に「隼人皆荒野心ニシテ未ダ憲法ヲ習ワズ、因リテ、豊前国ノ民二百戸ヲ移シ、相イ勸導セシム」とあります。

和銅六年は大隅国が置かれた年で、その翌年に大分地方から二百戸の移住者が来ている訳です。奈良時代の一戸は大家族で二十人ほど、二百戸で四千人、当時の一郷は千人として、四つの郷

ができる計算になります。大隅国府の周辺に隼人監視の目的で移民を配置したのではない

か。その手がかりは、中津川とか犬飼とかの、大分地方の地名に共通した名前が残っていること。これは溝辺も同じ。大隅国府の土木作業(溝作り等)に従事した人たちが移住したことによる地名と思われる。大分の方には「溝部」という姓の人がおられます。

清麻呂と牧園とのつながりは、この大分・宇佐地方の人々の移住がカギではないかという気がします。宇佐地方から移住した人々が、清麻呂を受け入れる下地が牧園にはあったということが考えられ

ます。

その二、牧園は大隅国府に近い場所であること。天皇に仕えた高位の官人が流されて来るのに、国司がこれを知らないはずがありません。国司の目の届く所に清麻呂は流されたと考えられます。当時の法律を定めた「養老律令」には「凡そ国の守は、年毎に一たび属郡に巡り行いて、風俗を觀、百年を問ひ、囚徒を録し」とあります。「囚徒を録す」とは「罪人の数を知り、郡司の考に附す」と解説されています。(国司・守・介・掾・目)

幕末の名君と謳われる島津斉彬は、嘉永六年(一八五三)領内東方海岸の防備を充実するため、大隅、日向を巡検した際、犬飼滝に立ち寄り、その景勝を愛で、家臣に清麻呂の事跡を調査するように命じたとのことです。これが基になって、昭和十八年、和氣神社の建設が実現したことは「忠烈和氣清麻呂公」(昭和十九年復刻版)に詳しい。

さて肝心の清麻呂とイノシシとのつながりは、と聞かれるとあまり確かな根拠は見当たりません。清麻呂が大隅に流される途中、宇佐八幡に立ち寄った。その時、豊前国楳田村という所でどこからともなく三百匹ばかりのイノシシが出てきて、奥の前後を取り巻き宇佐八幡まで警護した、という話が伝えられているのみです。

文責=藤

### がん治療

# M E D I C A L L E C T U R E

## やさしい医療講座

霧島市立医師会医療センター  
地域医療部長/三阪 高春



### がん治療の昨今

前回のこのコーナーで「緩和ケア」のお話がありました。緩和医療はがんの大切な治療の一つです。今回は、そのほかのがん治療、特にがんの薬物療法についてお話したいと思います。

がんの治療は大きく局所療法と全身療法にわけられます。局所療法には内視鏡手術や外科手術でがんを取り去る外科療法、がん放射線治療を当ててがんをなくしたりする放射線療法があります。全身療法は、病状の進行の程度やひろがり度で局所療法だけでは完全にがんを治療できないときなどに、抗がん剤やホルモン剤などの薬物で治療する「がん薬物療法」を主体に行います。

日本におけるがんの外科治療の質は世界でもトップクラスです。一方、がん薬物療法に関しては、臨床試験の規模や新しい薬剤の承認のスピードなど、先進的な国々に遅れをとっているといわざるをえません。アメリカにはがんの薬物療法を専門とする臨床腫瘍医が1万人程度います。これほど日本にはがん薬物療法の専門家を戦略的に養成する仕組みがありませんでした。がん薬物療法の重要性が増すにつれ、それを強化する対策や取り組みがすすめられており、昨年はじめて全国に47人の「がん薬物療法専門医」が誕生しました。国の政策では、日本全国どこでも質の高いがん医療を受けられる

ことをめざす「がん医療の均てん化(均てん=ひとしくするおうち)」をキーワードに、「がん診療連携拠点病院」の設置など積極的ながん対策がすすめられています。

### がん薬物療法について

がんに対する薬物治療には、抗がん剤、ホルモン剤、免疫賦活剤(免疫力を高める薬剤)などを使用し、がんそのものに對する効果を期待する化学療法、痛みや吐き気などの症状を和らげるための薬物治療があります。

残念ながら抗がん剤治療だけで完全に治るがんはそれほど多くありません。ほとんどのがんを小さくして、または病気の進行を遅らせて延命効果を期待する、延命はできなくても症状を和らげるなどの目的で使用されます。抗がん剤で治ることが期待できるがんには急性白血球病、悪性リンパ腫、精巣腫瘍、絨毛がんなどがあります。進行の程度により、最近では食道がんは抗がん剤と放射線治療を組み合わせて完全に治ることもあることがわかってきました。このようにほかの治療法や複数の抗がん剤を組み合わせて効果を上げ、副作用を軽くするための多くの工夫や研究がされています。新しい薬の開発や試験も世界中で活発に行われています。抗がん剤の多くはがん細胞を殺す効果がある反面、正常な細胞にも損傷を与える作用(有害事象)もあり副作用が問題になります。近年の分

子生物学の急速な進歩により、がん細胞だけが持つ特徴を分子レベルでとらえてがん細胞にだけねらいをさだめる薬の開発がすすんでおり、「分子標的治療薬」とよばれています。白血病、乳がん、肺がんでは有効な治療となりつつあり、近いうちに大腸がんなどの治療にも導入される予定です。

### よりよいがん治療を提供するために

当院では胃や大腸などの消化器がん薬物療法を主に行っていますが、日々進歩していくがん薬物療法の強化のために努力をしています。入院せずに通院で抗がん剤の化学療法を受けたいと希望される患者さんも増えており、昨年は専用の外来化学療法室を新たに設けました。私も9か月間東京の癌研有明病院で最先端のがん薬物療法の医療現場を経験し、11月には当院の外科医師、薬剤師、看護師と共に癌研有明病院化学療法科の研修プログラムにチームで参加し、5日間缶詰で研修を受けました。今後もがん薬物療法を必要とされるかたがたに最先端の標準化されたがん治療を提供できる体制を整えて参ります。また、地域の医療機関の皆さまとも連携、協力しながら安心してがんの療養ができる地域環境づくりができればと考えています。当院には「地域がん相談室」も設けていますので、がんについての悩み事や相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

# お知らせ

## 2月7日は「北方領土の日」です

北方領土問題に対する国民の関心と理解を更に深め、全国的な北方領土返還運動の一層の推進を図るため、毎年2月7日を「北方領土の日」としています。

◎問い合わせ先 県庁国際交流課 ☎099(286)230

## 部落解放 第2回霧島市研究集会

～人権のまち 霧島市をめぐって～

日時 2月24日(土) 午後1時～4時30分

場所 隼人農村環境改善センター

内容 講演、朗読劇、作品展

◎問い合わせ先 隼人人権啓発センター ☎(42)0558

8、市民課人権擁護推進係 ☎(64)0901

## 霧島市まなびフェスタ 2007

公民館定期講座合同閉講式

日時 3月3日(土) 午前9時～午後5時

場所 隼人農村環境改善センター

タリ、隼人体育館

講演会 講師 ダニエル・カールさん(タレント)

◎問い合わせ先 生涯学習課 習情報係 ☎(64)0926

第15回関西「福山町出身者」の集い

日時 3月11日(日) 正午～

会場 道頓堀ホテル(大阪市中央区道頓堀)

会費 7,000円(女性6,000円)

◎問い合わせ先 福山町関西連合会事務局(原田) ☎06(6792)2630

## 小・中学校の指定外・区域外就学について

霧島市における小・中学校の指定外・区域外の通学が認められるのは次のような場合になります。

1. 学年途中に転居したが学年終了まで元の学校に通わせたい場合、または指定学校区以外へ転居が確実な場合
2. 地理的な理由により通学が著しく困難な場合
3. 指定校に特殊学級がない、または健康上の理由により指定校に通学が困難な場合
4. 私立学校または国公立大学付属学校へ就学させたい場合

合

5. 家庭の事情により指定校に就学が困難と認められる場合

6. 新しく校区の境界付近にできた住宅地または公民会で、学校への距離・交通機関などの条件から、指定校への就学が困難な場合

7. 児童の保護者の就労などにより下校後の保護に欠ける場合

8. いじめ・不登校の解消のためまたは指定校に特定の部活動がない場合

◎問い合わせ先 学校教育課 事務 ☎(64)0925、各出張所教育総務課

環境フェアの開催について

市民の皆さまに環境に対する関心と理解を深めていただくために、今回、霧島市の自然環境などをテーマにした写真や、小・中学生を対象とした作文・ポスター・習字を募集しました。

この中で入賞された作品については「環境フェア」として、環境に関するさまざまなパネルなどと一緒の本庁舎1階市民ギャラリーで、2月15日(木)から2月28日(水)まで展示します。

◎問い合わせ先 文化振興課 ☎(64)0990

◎問い合わせ先 環境衛生課 ☎(64)0950

## 募集

天降川ボランティア清掃参加者募集

～ふるさとの美しい自然を大切に～

期日 2月17日(土)(雨天中止)

集合場所・時間 日当山温泉公園、天降川運動公園、市水道部、ふるさとの川河川公園 駐車場、武安公園前、野口橋下駐車場(以上9時集合)、日当山橋下(7時集合)

※軍手、火バサミなど各自準備

◎問い合わせ先 隼人総合支所 市民課 ☎(42)1111

新ふるさと探訪 第6回史跡巡り

第2回歴史街道「平家物語の道」ウォーク

～俊寛たちの道をたどる～

日時 2月18日(日) 午前9時～午後0時30分(小雨決行)

集合場所 隼人歴史民俗資料館

コース 隼人歴史民俗資料館～国分府中(往復8km)

見学場所 鹿兒島神宮、桑幡氏館跡、気色の杜ほか

◎問い合わせ先 隼人歴史民俗資料館 ☎(42)1111

第26回からも交流「春」ホストファミリー募集!

～草の根の交流を 楽しみませんか～

からいも交流「春」は、日本全国に留学している海外の学生を、鹿兒島や宮崎の一般家庭で2週間、家族として生活するホームステイプログラムのことです。

交流期間中は、家族や地域の人々との交流や、学校訪問、労働体験などを通じて、仕事を手伝ったり、生活をともにする中で、本当の相互理解や、生涯の友人をつくるのが目的です。

3月25日には福山町のまきばドーム周辺を会場に「からいも

◎問い合わせ先 県庁国際交流課 ☎099(286)230

祭り in 霧島」が開催され、留学生による弁論大会やパークゴルフ大会などが行われます。

交流期間 3月11日(日)～25日(日)

募集期限 2月15日(木)

◎問い合わせ先 NPO法人からいも交流始良ブロック(代表幹事) 斉藤武夫 ☎(56)2147

## インターナショナル・フード・ふれあい

国際交流員が行う、アメリカ・中国の簡単な家庭料理を作り、食べながら、市内在住の外国人と交流しましょう。

日時 3月10日(土) 午前11時～午後2時

場所 国分シビックセンター公民館(調理室)

定員 24人(定員になり次第締め切ります)

参加費 300円程度

申込期限 3月1日(木)

◎申込 問い合わせ先 企画画策課国際交流係 ☎(64)0914 FAX(47)2522

## 相談

行政書士による無料相談

日時 2月17日(土)、18日(日) 午前10時～午後5時

場所 生活協同組合コープか

ごしま国分店

内容

消費者トラブルに関すること

交通事故に関すること

事業経営に関すること

財産管理に関すること

※事前予約は必要ありません。

◎問い合わせ先 鹿兒島県行政書士会国分支部 ☎(43)5743

## 女性相談

自分らしく生きるって?夫・パートナーからの暴力、家族、子育て、友人、職場、学校、地域のことで悩んでいませんか?

相談日 2月27日(火) 午後1時30分～4時30分

相談員 2人(女性相談員)

相談方法 電話相談(面接可)

隼人総合支所 ☎(42)1111

1 女性相談室へお電話ください。

◎問い合わせ先 隼人総合支所 総務課地域振興係 ☎内線5015

## 「特設人権相談所」開設

期日・場所

2月6日(火) 溝辺総合支所

2月7日(水) 霧島総合支所

2月9日(金) 牧園老人福祉センター

2月13日(火) 福山公民館(牧

之原

2月15日(木) 国分総合福祉センター(2階) 教養倶楽室

2月22日(木) 隼人町商工会館

相談は無料(予約不要)

相談時間 いずれも午前10時～午後3時

相談内容 婚姻(内縁)・離婚・相続・土地建物問題・登記関係・借地借家・金銭貸借・売買・交通事故問題・いじめ問題・その他法律上の問題

※また、法務局では、常時(月～金曜) 午前8時30分～午後5時) 人権相談を行っていますので、ご利用ください。

◎問い合わせ先 鹿兒島地方方法務局霧島支局 ☎(45)0064

## 講座

プロに学ぶ上手な舞台の使い方講座

舞台のしくみや機材の効果や学び、あなたの舞台発表や公演をワンランクアップしませんか。

日時 3月14日(水)

昼の部、午後1時30分～4時

夜の部、午後6時30分～9時

(昼・夜はほぼ同じ内容です)

場所 霧島市民会館

参加費 無料

◎問い合わせ先 国分総合福祉センター ☎(46)4398

## その他

柏レイソルキャンプイン

期間 1月30日(火)～2月16日(金)

練習時間 午前9時～11時ごろ、午後3時～5時ごろ

場所 国分運動公園(多目的グラウンド)

※キャンプ期間中の練習試合

10日(土) VS 愛媛FC

13日(火) VS サガン鳥栖

15日(木) VS ロッソ熊本

午後2時～(多目的グラウンド) 観戦無料です。

◎問い合わせ先 観光課 ☎(64)0895

## お詫びと訂正

1月号について、次のとおり訂正しお詫びいたします。

【訂正前】 ↓ 【訂正後】

13ページ(左下)

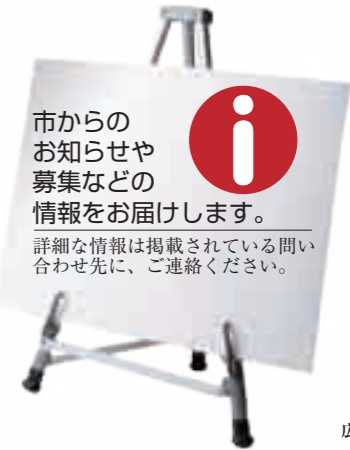
(財)鹿兒島県公害防止協会 ↓ (財)鹿兒島県環境技術協会

15ページ(赤文字)

住民税平成19年1月分から適用 ↓ 住民税平成19年6月分から適用

15ページ(赤文字) 定率減税廃止の平成19年度以降の欄

住民税・平成18年6月分から廃止 ↓ 住民税・平成19年6月分から廃止



8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが  
50円切手をお貼りください

霧島市役所  
広報広聴課 行  
(No.27/2007.2)

◎ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / \_\_\_\_\_ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

PRESENTS

読者プレゼント  
霧島  
2

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

毎月「広報きりしま」と、お知らせ版を発行していますが、「広報きりしま」は霧島市の風景や人、旬素材などを写真で紹介する住民参加型の「見てもらう広報誌」となっています。一方お知らせ版は、行政連絡が主となっています。1冊にした場合、市からの情報が適宜に提供できない欠点があります。過去においても、各課がチラシで対応することもありました。また、「読者の声」につきましては、できるだけ多くのお便りを掲載

経費の節約をして市財政の赤字削減も考えてほしい。合併に浮かれて無駄をしていますが。市政は市民のもので。次に「読者の声」欄の編集方法にも異論があります。1月号には25通の投書中、7件しか掲載されず、3分の2は「没」扱いとなっています。出来る限り多くの投書をお載せするためには限られたスペースなので編集者のコメントは最小限につめて、批判的な投書も掲載してほしい。編集会議もやっていると思いますが、転入者の意見偏重の傾向もあるようだ。生え抜きの投書もどしどし掲載してほしい。(M・T 75歳男性)

か わいいめいの子が成人式に出席するというので、美容室への送り、職場でのお披露目(?)と朝から夕方までお

昨 年末からのどの調子が悪く病院へ行った。そこで「炎症がおきている。1か月無理して声を出さないように」と言われた。心配してくれるかと思、主人に言うところ「うん。ちっとはしゃべらんほうがいい!」と。ショック!その日のどの状態はさらに悪化。我が家はしゃべってしゃべりまくる夫婦。「広報きりしま」に写っている生き生きと頑張っているらっしゃる夫婦のツーショットの写真を毎回楽しみにしている。目標です。いつかは自分たちも。(M・M 41歳女性)

このほか、13通のお便りがありました。ありがとうございます。プレゼントは5人のかたに配送しました。

※ハガキには住所・氏名・年齢などを必ずお書きください。

かかえ運転手でした。式後、迎えに行ったときのこと、ドアの外で4〜5人の男女がたばこを吸っていました。灰をコンクリートに落とし、吸からもコンクリートで火を消してそのままそこへ。中に入ろうとした別の男性は下水の中へ。きれいなスーツ、振袖を身につけて何ということでしょうか。成人式とは?何のために出席しているのでしょうか?「すてきな日」のはずが、悲しい気持ちになりました。(牧之原のおこじよ 52歳女性)



スマレ 1月26日 福山町中茶屋

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお便りをお寄せください。



広 報誌毎月楽しみにしています。新しくなった保険証の件ですが、サイズをもっと大きくし、特に氏名は太字で、高齢者の人にも見やすい保険証であったらと思います。主人の保険証と間違えて病院であわてたことがあり、そのとき、せめて氏名だけでも太字で見やすかつたらなあと思つたのでお便りしました。(T・A 65歳女性)

い つも楽しみに広報きりしまを拝見しています。6歳の娘が最近、興味が広がって植物、自然に興味があります。「しいたけはどうやってなるの?」「キウイはどんなふうだっけ?」「いちごの木は?」などなど私(母親)を返答に困らせる始末。「いちごの木?」と聞いたときはびっくり!あつ、そうか、いちごが実っているところ、小さいころにしか見せていなかったんだ。娘はいちごが大好き。自然が大好きな娘の「きりしま」ならでは、どんな

毎 回は「広報きりしま」の発行を楽しみにしています。特に地元で頑張っている人々や

今 回は思わずペンをとってしまいました。というのも先月号、先月号と「市報がぜいたくすぎる、もったいない」という意見をみたらからです。以前の市報は地味で、ただ情報をお知らせするためだけにあったような気がしていたのが、突然豪華になりましたが、自分のふるさと霧島にはこんな素晴らしい風景や人々や特産があったのかと新しい発見ができたのも事実ではないでしょうか。以前はポイントとしていましたが、今はとっておきたくて捨てられませ

広 報きりしまの二分冊発行には反対です。お知らせ版と別々ではなく一冊にまとめ

色々なイベントの紹介などよく読んでいます。私は生まれも育ちも国分ですが、各地域などにある昔からの史跡とか初めて見聞することの多さにびっくりするやら、地元民として恥ずかしいやらです。取材など大変でしょうが、これからも楽しみにしています。(フアララ 51歳男性)

ん。確実に指示している人は増えていてと思います。私は表紙と人々の生き生きとした笑顔がとっても好きです。いろいろな意見が好きに言える、また苦言をあえて公表していく真摯な姿勢にとっても感動しました。(M・T 45歳女性)

ここ霧島の地で7回目のお正月を迎えました。今年も猪の年、この地名は猪(いのしし)小石、なんだか例年以上にお正月から元気で、そういえば、年末に和氣神社の白猪のあいちちゃんにご挨拶をしてきたのでした。「来年はあなたの年、大人気者だね」と。あいちちゃんにも私にもどのような出会いと感動が待っているのでしょうか。とても楽しみです。



ここで生きてきました。絵本の研究を通して3人の絵本作家の生き方に強く惹かれ、自分もそのような生活をしたと願うようになっていきました。「ピーターラビット」を描いたヒアトリクス・ポター、「喜びの泉」のターシャ・チューダー、「こえとまつり」の大道あやの3人に共通しているのは、自然の中で動物と共に生きていくこと、子どもを喜ばせることを大切にしていること、そして元気で長生きなことです。これが可能な場所を探している

とき、霧島の住人となる決心をさせたものが三つありました。一つ目は自然環境の良さ、豊かさ、美しさです。私が生まれた育った山里と共通した草花や山の様子に出会ったとき、「ああ此処に住みたい」と思ったことでした。私は幼少時に育ったふるさとを常に求めて生きてきました。私の心のふるさとが此処にあると感じたのでした。二つ目は霧島で出会った人びとの楽しさと温かさです。60年近く住んだ土地を離れて新しく始める生

## 私の桃源郷 霧島

◎工藤 夕美

(写真) 天窓から光が降り注ぐリビングがお気に入りの場所

活に全く不安を感じさせなかったのです。それは今も変わっていません。三つ目は交通アクセスの良さです。空港と自動車道へ約30分で行ける。2人の子どもの遠方に住んでいるため出かけることが度々あるし、絵本の講演旅行の多い私にはとてもうれしい立地条件でした。退職と同時に終の住処として移住してきました。この7年間の生活は予想出来なかったことが次々と起こり、毎日退屈する暇もなく、秋田犬の「冬」と猫の「ラン」、野菜作りが天職と畑仕事に目覚めた我が家のカモカおちゃんである「夫」と共ににぎやかに暮らしています。

この桃源郷での私のライフワークは、わらべうたや絵本をはじめとする児童文化財を通しての児童奉仕です。今の時代だからこそ子どもと向き合っ



### Profile

くどう ゆうみ (霧島大窪在住) 宮崎県延岡市にて35年間、保育所に勤務。退職を機に2000年4月、霧島に移住。現在、主任児童委員、心の教室相談員(カウンセラー)、図書館協議会委員、児童図書館研究会会員、第一幼児教育短期大学非常勤講師を務める。公民館や小学校などで子育て講座や講演活動をしている。霧島お話しボランティア「紙ふうせん」会員。

※カモカおちゃんの名詞

## おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中から焼酎を6人のかたにプレゼント。応募締め切りは2月20(火)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

### PRESENTS

## 霧島市国分特産品協会から 焼酎をプレゼントします。



霧島市国分特産品協会は、特産品のPR、販路開拓を目的として活動しております。県内はもとより、今年は九州、関東地方へも積極的に商品紹介に出向き霧島の観光資源とともにPRいたします。

◎問い合わせ先=霧島市国分特産品協会 ☎(45)0313

## 市民ギャラリー 催し物情報

(国分シビックセンター1階)

- ◎2月
    - 『昔の食器等展』郷土館収蔵品展(1月30日~2月13日)
    - 『青葉会作品展』【自主講座 水彩画「青葉会」】(8日~13日)
    - 『第3回きりしま写真展』(14日~28日)
    - 『環境に関する作品展』(14日~28日)
    - 『第1回霧島市エアポートフォトコンテスト入賞作品展』(14日~28日)
  - ◎3月
    - 『統計グラフコンクール入選作展示』(1日~6日)
    - 『志学館大学書道部作品展』(12日~15日)
    - 『第4回隼工展』【隼工業高等学校】(16日~22日)
    - 『同好会作品展覧会』【霧島市国分書道同好会】(26日~30日)
- ※主催者の都合により変更される場合があります。

◎問い合わせ先=文化振興課 ☎(64)0990

### 霧島市をブランド化

市長コラム 前田終正

私は昭和22年生まれの年男。団塊の世代でもあります。丁亥(ひのと)で今年を表します。十二支で亥は猪となりますが、元来は動物とは全く関係がなく、大昔に字の読めない人のために考え出されたもので、もともとは一年十二か月をあらわす生活記号だったようです。しかし、最近はこの動物の方が主役になり、生まれ年の人の性格を判断するようになりました。猪年といえ、猪突猛進が一番に頭に浮かびます。目的のない猪突猛進は自爆しますが、よく考えて、目的を定め、迷わず突き進むことが、この言葉の意味だと思えます。